

# 令和元年度 保護者による教育評価 意見のまとめ ~PTA用~

※趣旨を変えない程度に一部簡略化しています。番号はアンケートの設問に対応しています。

## よさ、向上、改善の提案

### 学校について

- 1・一人一人のことをよく見ていて、短所だと思っていたことでも長所としてみて、逆にそこを伸ばしていただけている気がします。
    - ・息子が登校を嫌がった時、女兒が「どうしたの。大丈夫だよ」と心配し優しい声をかけてくれたことがとても印象に残っている。友達に囲まれていて母親として安心、うれしく思います。
    - ・話す、聞く、伝える力を友達作りから、相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを伝えたりする。感情をコントロールするスキルは大切だと思うので、学校という社会ではぐくんでほしい。
    - ・OOさんは～が得意、上手だよと友達の良いところを教えてくれる。それを見つけることはよいことで、あなたの良いところだと、いいことを返してあげるように話している。
  - 2・秋の授業参観日に、高学年の子たちが、すれ違うたびに元気な挨拶をしてくれたので、こちらも気持ちよく感じました。
    - ・恥ずかしいのか、挨拶ができなかつたり大きな声が出なかつたりするので、家庭でも指導していきたい。なぜ、挨拶するとよいか、大切さを話していきたい。また、大人も感謝の言葉を意識的に伝えるようにする。
- 6年生が進んで朝のあいさつ運動を行っており、校内での挨拶が増えています。PTA あいさつ運動の日以外にも地域で声をかけていただいて校外でも挨拶できる子を育てていきたいです。
- 4・発言するとき、席から少し離れ、友達のほうを向いて話すことができる姿を見て感心しました。
  - 5・学級通信には写真も多く、子どもとの会話のきっかけになるため、楽しく読んでいます。
    - ・通信で学校全体、学年・学級全体の様子はわかるが、もう少し子どもの日々の様子が個別にわかるような機会を作ってほしい。
    - 子どもの様子で気になること、成長したことなどがあるときは、電話や連絡帳でできるだけ家庭に伝えるようにしています。子どもに心配な様子が見られるときは、遠慮なくご連絡ください。
  - 6・5年生の田植えから稲刈り、4年生のごみ処理場の見学など、実際に目で見て体験することで子どもの記憶に残る。忘れたころにでも話をすると、自分の言葉で話ができるので、よい授業だと思う。

### 学校安全について

- 7・集団下校の際、解散場所が家からものすごく遠いところなのが気になる。1年生の子が一人になったら心細いのではないかと。
    - ・踏切の安全確保を、今一度しっかりできるように意識して子どもに伝えたい。新学期だけでなく、折に触れ学校のほうでも、見とどけていただけるとありがたいです。
  - 8・小学校でも徐々に導入されている教科担任制のメリットは高いと感じる。仕事量の軽減により、生徒と向き合う時間が持てるのであれば賛成です。また、子ども間のトラブルの話を聞くと、担任の先生に相談するほかに、トラブルやいじめ etc の問題解決を専門に対応してくださる方がいるといい。スクールカウンセラーや相談員か、ほかの担当か、保護者に周知徹底されるとよい。
    - ・担任の先生が子どもの変化に気づいて、個別に話を聞いてくださっているので、感謝しています。家でも子どもの声に耳を傾けて話を聞いていきたいと思えます
    - ・分団時のトラブルなどに早急に対応していただき、しばらく我慢させていたことも、あっさり解決に導いていただきありがたい。
- 「心のアンケート」で自分だけでなく周りにつらい思いをしている子がいないか聞いたり、個別に話を聞いたりしています。登下校等、学校外の安全についても指導を継続します。地域や家庭でも子どもにご指導をお願いします。

### 今年度改善したこと

- 9・子どもが大きくなるにつれてスマホ、SNSは心配になります。しっかり親として見守りたいです。
- 10・どの子も一人一人大切に育てられていて大切な仲間なので、自分のことも相手も大切だと感じてほしい。今までの生い立ちの授業も、2分の1成人式もよかった。助産師さんの講話もよいと思う。
- 11・なかよしフェスティバルの時、ペアのお兄さんがよくしてくれて、学校の雰囲気の良い感じま

した。地域のことを知る活動もとても多く、地域にとっても関心のある子に育ってきています。

・なかよしフェスティバルは、ほかの学年の子たちとも協力して頑張っており、仲間と深く思い出に残ったようです。

→ ネット等の安全な使用については、講演会だけでなく指導をしています。人権やいのちに関する指導も、学級だけでなくなかよし活動等で取り組んでいます。また、ふるさと学習や、福祉体験等の体験活動により、自ら働きかける子を今後も育てていきます。

・授業参観日に学校公開するのはうれしい。積極的に授業に参加している姿が見られた。

・11月の授業参観が講演会のため、授業の様子が見られなくて残念。内容も昨年と同じようなもので保護者の出席率も低いように感じた。子どもの様子を見る活動か、講演会なら内容を変えてもらえるとうい。

・平日以外にも公開日や参観日を設けてほしい。

→ 参観日については、土日開催が4月・2月。平日開催が6月・11月です。授業(講演会)内容については、喫緊の課題のため今年度も実施しました。PTA講演会については、PTA役員会で図って進めています。

### 家庭に関するもの

1.3・以前は学校のことをあまり話さなかったが、給食等をネタにして、少しずつ話を広げて他の様子を聞き出すようにしている。

1.4・ゲームについて最低限のルールを守るように見ている。子どもたちが自分で意識してくれればありがたい。わが子にはノーメディアデーが浸透していないのか、水曜日には「今日はノーメディアデーじゃなかった?」と聞いても「そうだった?」と言います。子どもたちの間でもっと意識できるような取り組みがあればと思います。

→ ネット・メディアの使用について、PTAと協働してノーメディアデーに取り組みました。今後も中学校や幼稚園とも連携をとり進めていきます。

## 素敵な姿 こうするとよいという提案

・家の近くなどで「おはよう」や「こんにちは」「おかえり」と声をかけると、元気よく返事をしてくれます。とても素晴らしいです。子どもたちから挨拶ができるともっとよい。

・近所の方が「おはよう」と言ってくださるのに、返事をしない子や暗い声で答えるだけの子も。気づいた時には注意しています。元気よくあいさつができるとよい。

・分団登下校で、とくに下校の時、並ばずに途中からバラバラで帰ってくる分団がある。

・すれ違う時など、こちらから進んで挨拶しています。子ども同士の挨拶も少ないので注意していきたいです。

・横断歩道で車を止めると、子どもたちが渡り終えた後、きちんと挨拶をしたり頭を下げたりするので感心します。

→ 子どもの登下校や帰宅後は家庭と地域の方の見守りによって成り立っています。見かけたら声掛けをお願いします。

・ころんで泣いている子を高学年の子が面倒を見てつれてきたり、おんぶしたりしている姿。

・公園で遊んでいても、自然と大きい子が小さい子を見てあげて、年齢に関係なく仲良く遊べていてよい。赤ちゃんから時には中学生まで一緒に遊んだりしているのがうれしい。

・地域の子は学年を越えて仲が良いと思う。高学年の子が下の子に声をかけたり可愛がったり。低学年の時に優しくしてもらえると高学年で下の子たちをかわいがりよい流れができているのだろう。

・学園台バスの見送りをしてくださっている方がみえます。バスが近づくと笛を鳴らし、子どもが全員乗ることを確認してください。親としては、ありがたいのと、温かい気持ちになります。

・市原地区で行われた「防災マップ歩き」のような企画を、分団会議に取り入れ、いざに備えたい。

・支援を受けている子のことを悪く言う方があります。それぞれに目標をもって頑張る姿を応援してあげてほしい。

→ 子どもの良さを教えてくださりありがとうございます。地域と学校と協力して子どもをほめて育てていきたいです。

**貴重なご意見ありがとうございました。今後の教育活動に生かしていきます。**